

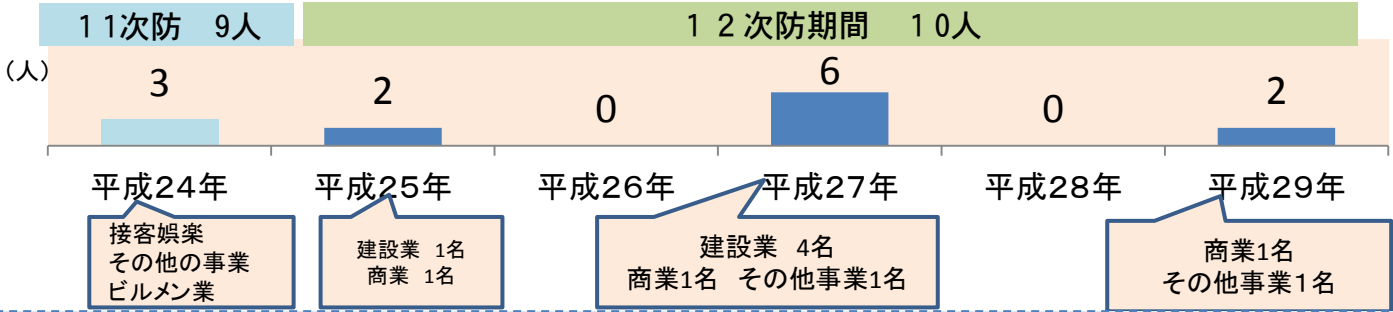
上野署 第12次労働災害防止推進計画（計画達成状況）

平成29年の値は平成30年3月末現在の速報値

○死亡災害

目標 発生件数をゼロとする。

結果 目標達成できず



12次防期間中に発生した死亡災害は10名（速報値）と、11次防期間中の9名から1名増加となった。死亡災害件数をゼロとする目標は達成できなかった。死亡者数10名の業種別内訳は、建設業5名、商業3名、その他の事業2名であった。

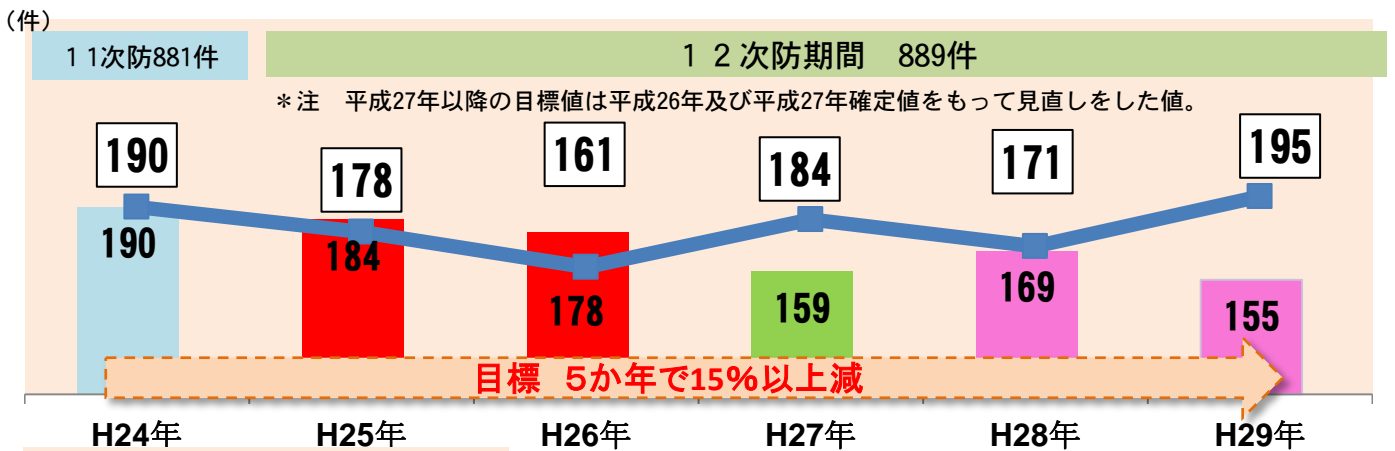
○休業4日以上之死傷災害

目標 平成24年と比較して15%以上減少させる。

結果 目標達成できず

○全業種

■当初目標値 ■3年目目標値 ■4年目以降目標値（*注） ■災害件数（折線）



○第三次産業（重点業種）

(件)		H27年	H28年	H29年 (3月末速報値)
		小売業	23	21
社会福祉施設	目標		7	6
	実績	8	7	7
飲食店	目標		21	19
	実績	23	25	24

12次防期間中での死傷災害は889件となり、11次防期間中881件から8件の増加となった。

目標である「災害件数を平成24年と比較して15%以上減少させる」については、平成24年190件と比較し、5件2.6%の増加となり目標達成とならなかった。

平成28年度から目標追加とした第3次産業の重点業種である小売業、社会福祉施設、飲食店については、目標件数から8件、1件、5件を超える発生をみて、目標達成とならなかった。

*注 平成28年から目標設定。

○業種別発生件数の推移

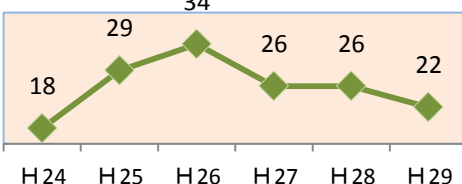
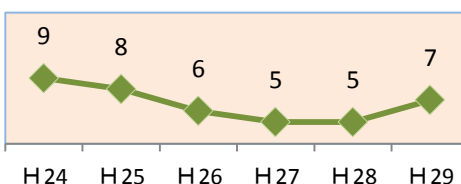
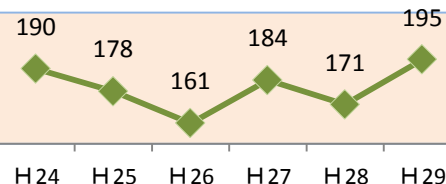
(件)

	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年 (3月末速報)	24年からの増減	5か年計 (全業種割合：%)
製造業	9	8	6	5	5	7	22.2%減少	31 (3.5)
建設業	18	29	34	26	26	22	22.2%増加	137 (15.4)
運輸交通業	12	10	12	25	21	15	25%増加	83 (9.3)
貨物取扱業	0	0	0	1	0	2		3 (0.3)
商業	41	38	38	40	31	41	増減なし	188 (21.1)
保健衛生業	5	11	6	12	9	9	80%増加	47 (5.3)
接客娯楽業	41	37	25	27	29	26	36.6%減少	144 (16.2)
清掃業	13	13	11	17	12	29	123%増加	82 (9.2)
その他3次産業	51	32	29	31	38	44	13.78%減少	174 (19.6)
第3次産業	151	131	109	127	119	149	1.3%減少	635 (71.4)
全業種	190	178	161	184	171	195	2.6%増加	889

全業種

製造業

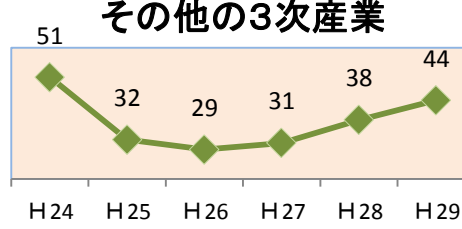
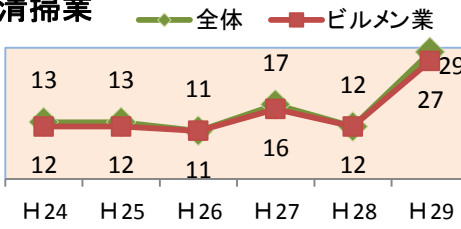
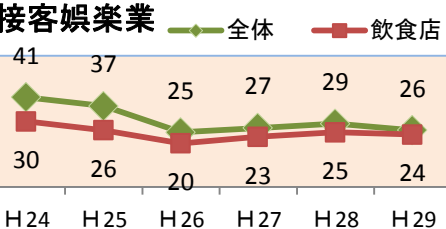
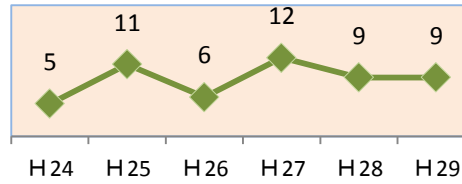
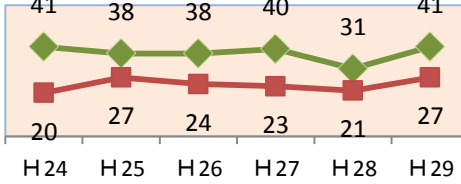
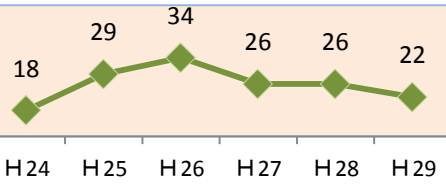
建設業



運輸交通業

商業

保健衛生業

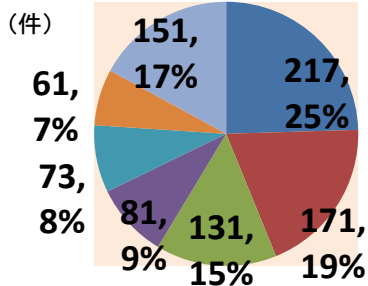


平成24年以降における休業4日以上死傷災害発生件数を発生年ごとにみると、全業種では27年に大幅に増加となり翌年減少するも、再び増加に転じており、結果、横ばい(2.6%増)となった。
業種別では、期間中横ばいの業種、接客娯楽業のように減少傾向にある業種もあれば、清掃業やその他の3次産業のように増加傾向にあるものなど、業種により特徴がみられた。

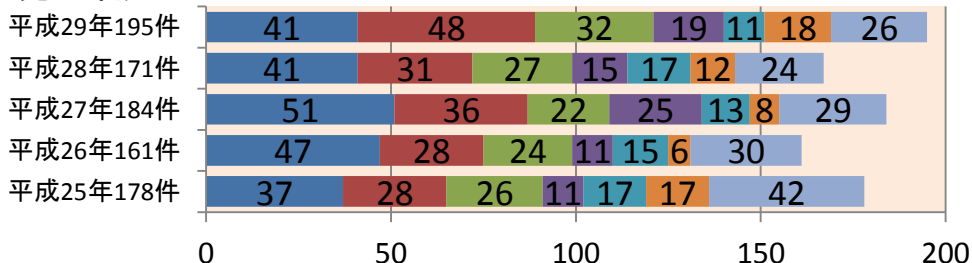
○事故の型別

期間中の発生件数

■ 転倒 ■ 墜落・転落 ■ 動作反動等 ■ 交通事故 ■ 切れ・こすれ ■ はさまれ巻き込まれ ■ その他



発生年別 (件)



12次防期間中の死傷災害について、事故の型別にみると転倒災害が217件と最も多く、全体の25%と突出した傾向となった。次いで、墜落・転落、動作反動等、交通事故の順の発生となった。
発生年でみると、各年とも転倒、墜落・転落がワースト1、2である等、発生の傾向は変わらないが、期間中では、切れこすれが減少している一方、墜落・転落、動作の反動は増加している傾向にある。